

2018-2019 シーズン AJOCC山口シクロクロス
第1戦、第2戦リフレッシュパーク豊浦ステージ

テクニカルガイド



- 主 催 山口県自転車競技連盟
- 共 催 サイクル県やまぐち推進協議会
- 運 営 山口県自転車競技連盟 競技運営委員会
- 後 援 山口県 / 下関市 / 公益財団法人山口県体育協会
- 協 力 リフレッシュパーク豊浦
- 特別協賛 (株)シマノ / 日出男商会 / サイクルピット 240 / 川棚温泉まちづくり(株)
大村産業建設(株) / 合同会社コネクト / 水口電装株式会社
いとう整形外科 / はりきゅう整骨院 迅 / 株式会社 FEEL (順不同)
- 大会期日 2018年12月23日(日)、24日(月・祝)
- 大会場所 リフレッシュパーク豊浦 住所:山口県下関市豊浦町大字川棚 2035-9

1. 大会日程

2018年12月23日(日)、12月24日(月・祝)

※大会日程は2大会(豊浦ステージ)共通スケジュールとする。

大会毎に変更がある場合はコミュニケにて周知をする。

内容	開始	終了	場所	対象			
				選手	チームマネージャー	コミッセール	大会役員
役員受付	7:30	8:00	リフレッシュパーク豊浦入口			●	●
受付/ライセンスコントロール	8:00	-	リフレッシュパーク豊浦入口	●	●	●	
コース試走	8:00	8:50	特設コース	●			
ライダーズミーティング	8:50	9:00	表彰台付近	●	●	●	
CK1,CK2,CK3	9:20	9:30	特設コース	●			
CM2+3、CL2+3、U17,U15	10:00	10:30	特設コース	●			
C3+4	11:00	11:30	特設コース	●			
ライダーズミーティング	11:40	11:50	表彰台付近	●	●	●	
コース試走	11:50	12:20	特設コース	●			
C2,CM1,CJ,CL1	12:30	13:10	特設コース	●			
C1	12:30	13:30	特設コース	●			

2. 受付/ライセンスコントロール

- (1)リフレッシュパーク豊浦入口にて受付/ライセンスコントロール、ゼッケン配布を行う。
- (2)各カテゴリーの 20 分前までに受付を済ませてゼッケンを受け取ること。
- (3)豊浦ステージ両日エントリーの選手はゼッケンを共通とするので各自で管理すること。
- (4)C1、C2、CL1、CM1、CJ クラス出走の選手は JCF 競技者ライセンスを持参してライセンスコントロールを受けること。
- (5)ゼッケンは返却とし、未返却の場合は再発行実費を請求する。
- (6) 選手受付は当日のみとする。

3. ライダーズミーティング

8:50～9:00 CK1-3、C3+4、CM2+3、CL2 対象

11:40～11:50 C1-2、CM1、CJ、CL1 対象

- (1)表彰台付近でライダーズミーティングを実施する。各チーム1名参加とする。
- (2)参加者はライセンスを携帯すること。

4. コース試走

- (1)コース試走は当日のみとする。施設管理上の都合により、22 日（土）はコースの開放は行わない。

5. 役員一覧

第1戦【12月23日(日)】

役員一覧/Technical official

ポジション	氏名
大会委員長	大和 孝義
総務	森岡 智之
PCP	白上 浩之 (PCP)
TD	重政 貞男
フィニッシュ/タイムキーパー	多田野 和輝 (CP)
	小川 知大
	三好 聡
スターター	田谷 善治 (CP)
アッシャー	河賀 敦
ラップ/ベルリンガー	田谷 善治 (兼)
通告	棟久 明博
MC	新山 真央
計測	重政 貞男 (兼)
	上田 洋一
賞典	大和 孝義 (兼)
	新山 真央 (兼)
コースマーシャル	岡本 順
受付	野村 綾音
	河賀 忍
救護	河賀 忍 (兼)
PIT	白上 浩之 (兼)

第2戦【12月24日(月・祝)】

役員一覧/Technical official

ポジション	氏名
大会委員長	大和 孝義
総務	森岡 智之
PCP	多田野 和輝 (CP)
TD	重政 貞男
スターター	河賀 敦 (CP)
フィニッシュ/タイムキーパー	田谷 善治 (CP)
	小川 知大
	多田野 和輝 (兼)
ラップ/ベルリンガー	河賀 敦 (兼)
アッシャー	多田野 和輝 (兼)
受付	野村 綾音
	河賀 忍
コースマーシャル	岡本 順
	岩藤 司朗
計測	重政 貞男 (兼)
	上田
通告	棟久 明博
MC	新山
章典	大和 孝義 (兼)
	新山 (兼)
救護	河賀 忍 (兼)
PIT	岡本 順 (兼)

6. 競技規則

競技規則

本大会は、UCI 規則【最新版】、JCF 競技規則【最新版】および、大会特別規則によって実施する。

大会特別規則

(1) C1、C2、CJ、CL1、CM1 については、競技規則に則ったシクロクロスバイクで出走すること。(MTB での出走は不可)

(2)CL2 以下・CM2 以下についてはシクロクロスバイクでの出走を強く推奨とする。

※スタート時の安全確保の点から、MTB などフラットバータイプの車両はスタート位置を後方とする。

(3)シクロクロス競技におけるタイヤ幅は実測 33mm を超えないことと規則で定められている。JCF 登録必須のカテゴリーについてはこれに従うこと。

(4)CK クラスにおいては補助輪付きの自転車で出走することは認めない。

(5)JCF 登録必須のカテゴリーについては JCF 公認シールのついた自転車用ヘルメットを着用すること。他のカテゴリーについても同等の安全性の自転車用ヘルメットを着用すること。

(6)ユニホームは、所属チームのものか無地のものが望ましい。C1、C2、CL1、CM1、CJ においては競技規則に基づくものを着用すること。

(7)アームウォーマー、レッグウォーマーは着用可とする。ノースリーブおよびコンプレッションタイプの衣類は認められない。

(8)ヘルメットは、JCF 公認のものを正しく装着すること。強く衝撃を受けたものは使用出来ない。

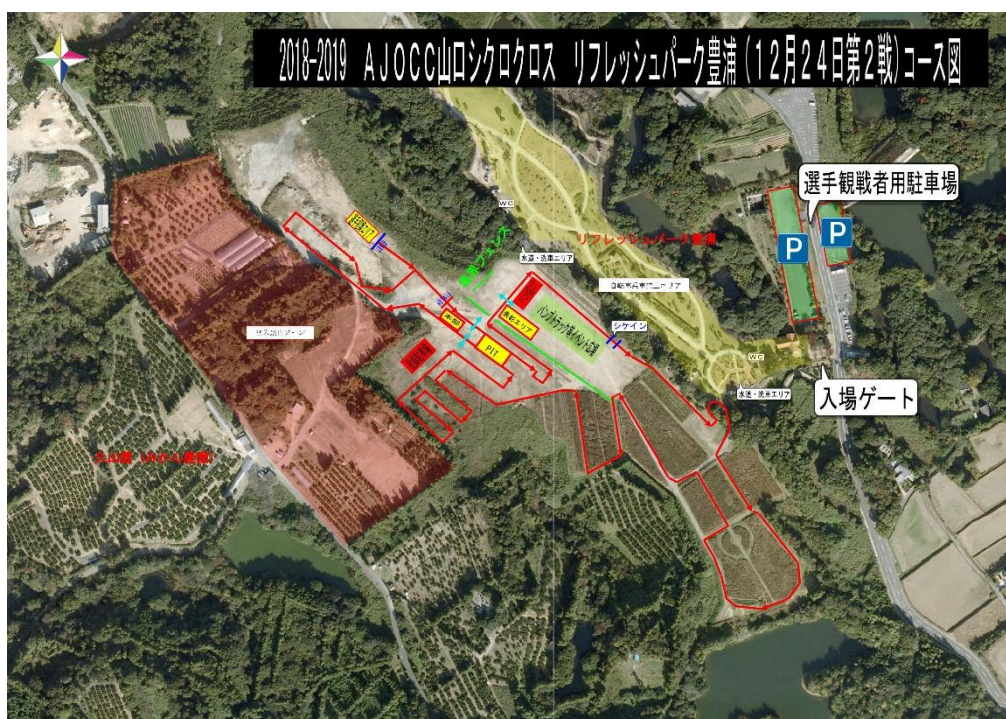
(9)グローブは必ず着用すること。

(10)大会役員・係員等の指示に従うこと。

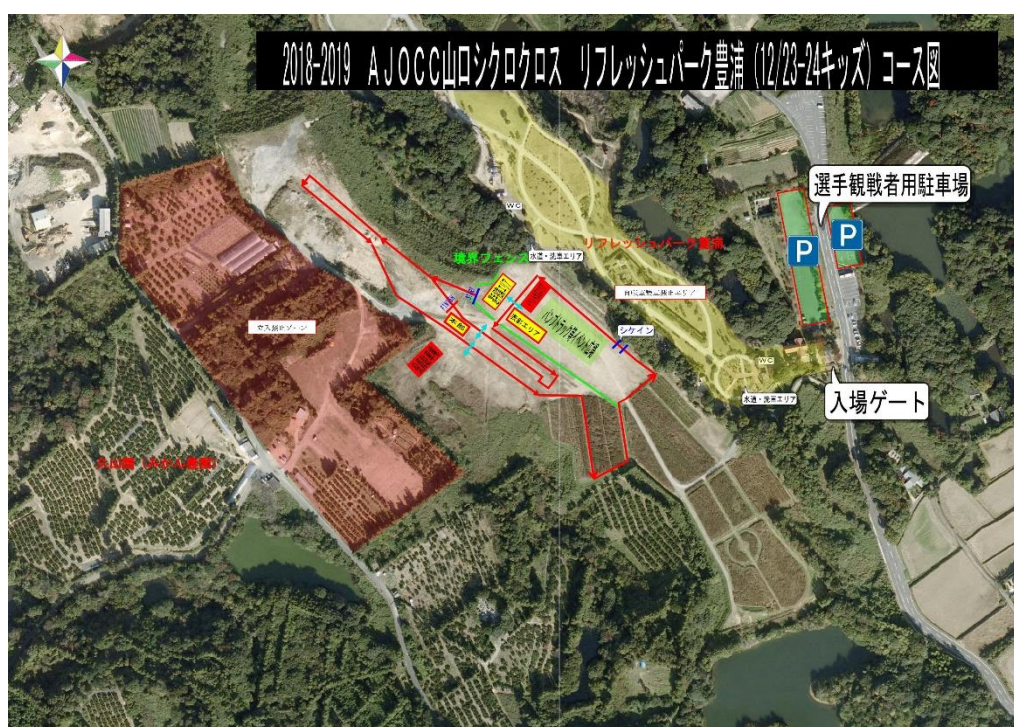
(11)競技内容は、参加人数や運営上都合により変更することがある。

- (12)重要な変更は、受付付近のコミュニケボードにて発表する。事前の決定事項は大会 WEB ページにて周知する。
- (13)天候の急変・重大事故が発生した場合等、競技続行不可能と判断した場合は、競技中、競技前に関わらず競技を中止にすることがある。いかなる場合でも、参加費の返却は行わない。
- (14)競技中における負傷疾病等については、大会救護所において応急処置は行う。それ以降の治療に関しては参加者の責任とする。健康保険証を必ず持参する事。
- (15)試走は受付を済ませ、ゼッケンを着用した選手のみが所定の時間内のみに行える。
- (16)試走時は、各自で十分に注意して走行すること。
- (17)大会会場内は火気厳禁、禁煙とする。
- (18)各自で出したゴミは、必ず持ち帰ること。レース中、自分のピットサポーターがいるピット場所以外での物品の投棄はペナルティー対象となる。物品には自転車部品等も含まれる。ピット内においても使用前と同様に全ての物を持ち帰ること。
- (19)飲酒による出走、ピットサポートを禁ずる。
- (20)大会開催中における画像・映像・音声等、参加者は肖像権等が、主催者にある事を承諾したものとする。
- (21)大会会場周辺の公道での競技用自転車での走行は、道路交通法を順守すること。
- (22)大会会場における盗難・傷害等の事故・事件等は各自の責任とする。
- (23)本レース以外の AJOCC 認定レースにおいて今シーズン通常カテゴリーで参加し選手は、マスターズクラスでの参加はできない。
- (24)エントリー受付後に AJOCC カテゴリーの昇格があった場合は最新のカテゴリーに変更して出走とする。
- (25)招集エリアはスタート 20 分前に解放する。選手はスタート 10 分前にコールアップしてスタートグリッドに並ぶこと。招集に遅れた場合は最後尾からのスタートとする。
- (26)競技中の選手は、無線および映像の通信利用を禁ずる。
- (27)80%規則については全カテゴリーで適用しない。

第2戦(12月24日) 約2.1km



第1戦(12月23日)、第2戦(12月24日) CK1-CK3 約1.1km



8. 本体会場

第1戦、第2戦共通



9. コース横断箇所

本大会において以下のコース横断箇所を設置する。

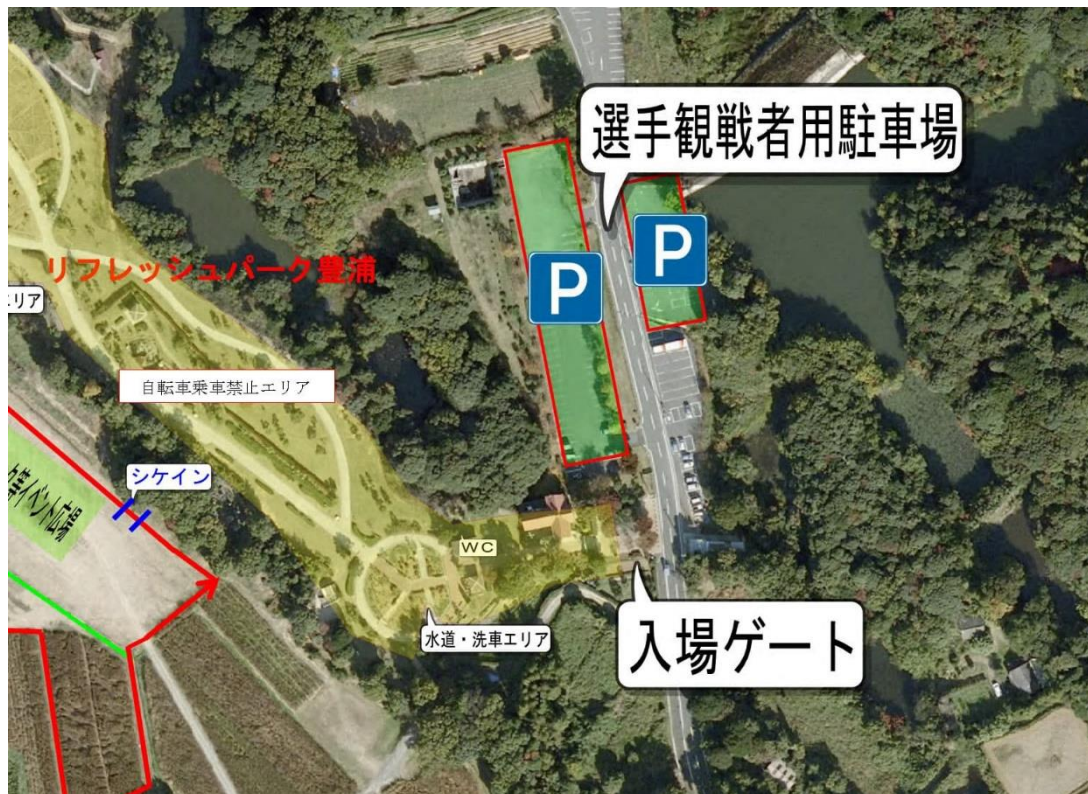
レース中においては、十分に注意しコースマーシャルや役員の指示に従って横断すること。



10. 選手・一般駐車場

駐車場はリフレッシュパーク豊浦正面の駐車場のみとなります。

- ・普通車 80 台
- ・大型 4 台 普通車 22 台 軽 1 台
- ・普通車 30 台



11. 競技役員駐車場

役員用の駐車場は競技中の出入りできない。

試走開始の 8:00 までに入る事。それ以降は一般駐車場を利用すること。



12. 会場配置(温水施設)

大会会場(公園内)に温水シャワーが無いいため参加者には近隣の温泉施設を無料で利用できる。利用できる施設は別途告知をする。

13. 賞典

賞典は、各カテゴリーのリザルト確定後ただちに実施する。

会場は芝生エリアに設置する。(雨天時変更の可能性あり)

入賞者は登録されたジャージを着用すること。(サンダル、サングラスの着用は禁止)

14. PITエリア

PITエリアには、主催者の用意する高圧洗浄機1台を設置する。

PIT エリアへの出入りについては、出場選手のチーム関係者はライセンスを携行し配布されたIDを掲示すること。

コミッセルより指示された場合はその指示に従うこと。

15. バイクの洗車について

レース終了後の洗車については、PITエリア内での洗車を認めない。

指定の洗車場所にて洗車する事。

なお、公園利用者への水、泥の飛散及び公園施設の破損について十分に注意する事。

16. 救護

- (1) 大会期間中は救護所を受付周辺に設置し、午前8時から競技終了まで看護師が待機する。
- (2) 救護所では応急手当を行うが、医療機関での治療が必要な場合は救急車等で搬送する。緊急搬送時は、監督等チーム関係者が付き添うこと。
- (3) 医療機関での治療は自己負担となるので、必ず健康保険証を持参すること。
- (4) 最寄りの二次救急医療は山口県済生会下関総合病院になる。

山口県済生会下関総合病院

〒759-6603 山口県下関市安岡町 8-5-1

電話番号 [083-262-2300](tel:083-262-2300) FAX 083-262-2301



17. ID カードの種類

選手、PIT、競技役員、スタッフ、メディアの ID カードを発行する。

- (1) 選手 ID は受付にて発行する。発行を受けた選手の入園料は、山口県自転車競技連盟が負担する。
- (2) ID カードの発行を受けない同行者、通常入園者、観戦者については、公園の管理棟において入園料金を支払い通常入園方法にて入園する。
- (3) ID カードの発行を受けた者については、レース終了後、入場ゲート前にて返却する事。
- (4) PITID については各カテゴリーレースのスタート前に競技本部にて配布する。対象のレースが終了後に本部へ返却すること。

メディア用 ID 発行における注意事項

- (1)撮影区域での撮影時は、ビブスとIDカードを視認できるところに身に付けてください。
- (2)撮影区域が指定されている場合は、その区域で撮影してください。撮影位置につきましては、大会・競技役員からの指示に必ず従ってください。
- (3)撮影区域が指定されていない場合は、大会・競技運営に支障のない範囲で撮影してください。ただし、大会・競技役員からの撮影場所の移動等、指示があった場合は速やかに指示に従ってください。
- (4)フラッシュライト、ストロボ、バッテリーライトを使用した撮影は禁止します。
- (5)映像撮影をする方は、コード類が競技エリアに侵入しないように注意してください。
- (6)下記の場所は、入場、撮影が一切禁止となります。
 - ・大会役員・競技役員室
 - ・選手更衣室
 - ・その他入場が禁止される区域
- (7)ビブス及びIDカードは、取材終了後にご返却ください。
- (8)控室等は、用意しておりません。

18. 問合せ

山口県自転車競技連盟 競技運営委員会内 山口シクロクロス大会事務局

〒754-0897 山口県山口市嘉川 4188 番地 棟久方 (担当:重政)

E-MAIL: shige1648sa@gmail.com

※問い合わせはメールにて行うこと

【大会当日連絡先:080-6327-9036】